



—日進日新—

学校だより

平成29年10月31日

# わせだ

新宿区立早稲田小学校



## 自分を表現すること

副校長 吉田 佳代

先月末の運動会では約1,500人の方々にご参観いただき、誠にありがとうございました。6年生の鼓笛隊の演奏で幕開けした運動会、「勝ち上がれ、勝利の先は深まる絆」のスローガンの下、どの子も最後まで諦めずに取り組むことができました。この達成感を次のステップへつなげていくことができるように、今後も教職員一同、子ども達を見守っていききたいと思います。

### 「表現力」の育成

先月、漱石山房記念館開館記念式典において、「夏目漱石暗唱コンクール」で最優秀賞を受賞した本校の5・6年生が、100名以上の来賓の前で見事に暗唱を披露しました。暗唱は、課題の文章を見ないで唱えることは勿論、読解力、発声力、表現力が問われるものです。暗唱をとおして、子ども達は物語を自分なりの解釈で立派に表現することができました。

この「表現力」は、これから生きていく上で必要な力です。冒頭にあげた運動会もそうですが、普段の授業でも発表、作品づくりと、自分の考えを表現する機会が数多くあります。だからこそ、学んだものを「どのように自分の知識と結びつけさせ、表現させていくのか」ということを意識し、私達大人は教育していかなければなりません。

### 音楽会に向けて

11月17日(金)18日(土)は、3年に一度の音楽会があります。子ども達は、歌、合奏曲を「どのように表現しようか」「ここは、～のように歌いたい」等と考え、学んだことを自分のものにして、練習に取り組んでいます。

当日は、子ども達が学習したものをどのように表現するのか、是非一人一人の表情も見ていただきたいと思います。多くの方のご鑑賞を心よりお待ちしております。

## 音楽会に向けて

音楽専科 清水結香

今年度は芸術の秋にふさわしい音楽会を行います。11月17日(金)・18日(土)の両日ですが、17日は児童鑑賞日、18日は保護者鑑賞日として実施いたします。

「音楽会はどんな力を付けるためにあるのだろうか?」と、授業で子ども達に尋ねたところ、「団結力」「みんなで一つのを創りあげる力」「友達を思いやる力」などたくさんの「力」を挙げてくれました。

子ども達は「音楽会」を通して、様々なことを学びます。一人一人が輝き、そして、全校のみんなが音楽で笑顔になれる、そんな「音楽会」になるよう本番まで練習を重ねていきたいと思えます。

音楽は瞬間芸術です。本番は1回きり。その瞬間瞬間を大切に演奏する子ども達の息遣いや表情、そして音色を音楽会当日、会場ぜひ味わってほしいと思えます。



### 感謝のつどい

特別活動部 梶井 綾

日頃からお世話になっている、学校事務さん、用務事さん、栄養士さん、調理師さん、たくさんの地域の方々をご招待し、ありがとうの気持ちを伝える場が「感謝のつどい」です。11月22日(水)の朝の時間から行います。

1学期の6月にお世話になっている方々と給食を食べながら交流をもちました。普段は話したことの無い方々と会話を楽しんだり、お仕事の様子を聞いたりして貴重な時間を過ごすことができました。様々な仕事をされている方々の協力があり、学校が成り立っていることを初めて知った子どももいたことでしょう。交流給食でのかかわりは、感謝の気持ちをもつことの大きな一歩になったことと思えます。

日頃から陰になり日向になり、早稲田小のために仕事をしてくれるたくさんの方々がいること、その仕事内容を知り感謝の気持ちをもてること、そして、感謝の気持ちを伝えることを大切にしながら当日まで過ごしたいと思えます。そして、自分の周りの人を大切に、みなと助け合いながら生きていける人を育てていきたいと思えます。

## 「どんどんどどん」の歌

スクールコーディネーター 染谷 高司

かつて運動会の朝には、早稲田小でもその開催を告げる号砲が打ち上げられていました。朝ごはんを食べながら、ドーンという音を聞くと、子ども達は皆もうウキウキと心躍ったものでした。そんな気持ちを込めて着任間もない青年音楽教師、長岡文麿先生が「運動会の歌」を作って下さいました。私が4年生の時のことです。後に先生の名は優れた合唱指導者として教育界に知れ渡る事となります。以来半世紀、号砲は聞かれなくなりましたが、歌い継がれる「どんどんどどん」の歌。年に一度早稲田小にこの歌がこだまする時、歌がつなぐ親と子の絆、地域と学校との絆を感じて胸が熱くなるのです。

早稲田小にそんな素敵な宝物を残して下さった長岡先生と、それを代々受け継いでこられた歴代の先生方を、卒業生として地域住民として誇りに思っています。

## マイナスのメッセージをプラスへ変える

都スクールカウンセラー 岩山 孝幸

10月24日(火)に、5年2組の子どもたちを対象にストレスマネジメントプログラムを実施しました。プログラムでは、「心に浮かぶマイナスなメッセージが気持ちをマイナスにさせる」という考えと気持ちの関係について学んでもらいました。例えば、“友だちに挨拶をしても返って来なかった”出来事に対して、『僕が何か悪いことをしたのかも』とマイナスのメッセージが浮かぶと、気持ちはマイナスになります(“ユガミン”というキャラクターを使って学んでもらいました)。

こうしたマイナスのメッセージに悩んでいる友だちに「優しいメッセージをかけるとしたら？」と考えてもらうことで、マイナスなメッセージをプラスのメッセージに変える練習をしてもらいました。『聞こえなかっただけかもしれないよ』『もう一度声をかけてみよう』と、とても素晴らしいプラスのメッセージが出てきました。

自分で自分の心のケアができるようになることがねらいですが、すぐに上手はいきません。子ども達には、日頃からお互いにプラスのメッセージを掛け合うことを最後にお願しました。ご家庭でも、プラスのメッセージを一緒に考える機会を作っていただければ幸いです。※5年1組の実施は11月7日に変更になりました。

## 今月の生活目標

「思いやりや感謝の気持ちをもって生活しよう」

生活指導部 武田 宏美

思いやりは、人とかかわり合いの中で育つものです。「ありがとう」「大丈夫だよ」「手伝うよ」などと相手に伝えることで、相手も自分自身も幸せな気持ちになることができます。

温かい言葉は、人の心を温めて、また次へとつながっていきます。11月はふれあい月間でもあります。思いやりや感謝の気持ちを持ち、それを伝えることができる子に育ってほしいと願っています。

## 11月行事予定

1	水		
2	木	就学時健診 4校時授業	SC
3	金	文化の日	
4	土	東京都教育の日	
5	日		
6	月		SC
7	火		SC
8	水	避難訓練	
9	木		SC
10	金	安全指導・点検	
11	土		
12	日		
13	月		SC
14	火		SC
15	水	4校時授業	
16	木	音楽会通し練習 音楽会準備(5年)	SC
17	金	音楽会 児童鑑賞日	
18	土	音楽会 保護者鑑賞日 5校時授業	
19	日		
20	月	振替休業日	
21	火	交流給食	SC
22	水	感謝の集い まちたんけん(2年)	
23	木	勤労感謝の日	
24	金	個人面談①	
25	土		
26	日		
27	月	個人面談②	SC
28	火	個人面談③ なかよし活動	SC
29	水	4校時授業	
30	木	音楽の集い(5年)	SC